

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	サンダ SDS-200		※お買い上げ日 平成 年 月 日	保証期間 1 力年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
販売店※	住所名	☎ ( )		

(注)印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

# SANDER

## サンダ

# SDS-200 取扱説明書



このたびはサンダをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは必ず保存してください。

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
- お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。因本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## △ 警告

### 1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
  - ・作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
  - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
  - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
  - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
  - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外には近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
  - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
  - ・感電の恐れがあり大変危険です。

## △ 警告

### 3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
  - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認ください。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をして下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切して下さい。
  - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
  - ・ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
  - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
  - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
  - ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
  - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
  - ・ コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
  - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をして下さい。
  - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
  - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
  - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

### 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
  - ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
  - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
  - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

## サンダ使用上のご注意

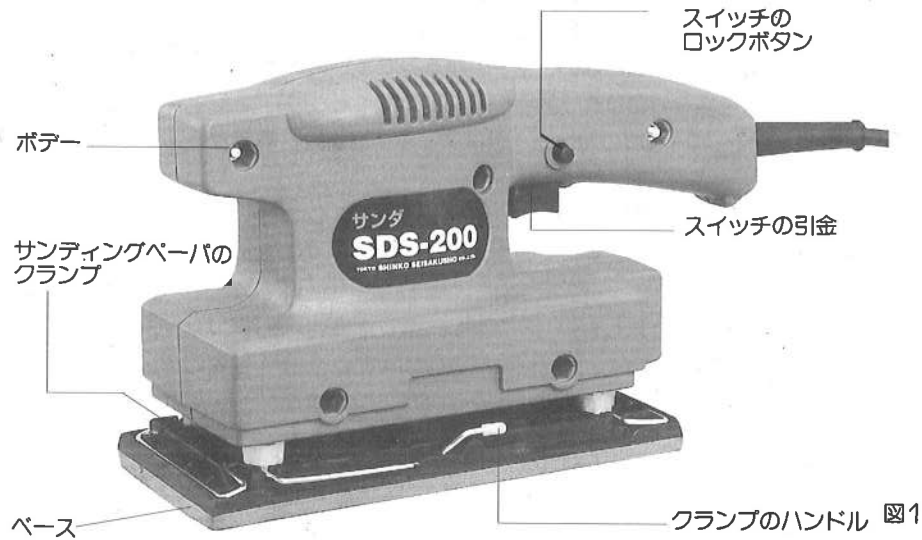
- 本機の定格電圧は100Vです。間違つて200Vに差し込んで使用しますと、回転が異常に高速となり、機体が破損するおそれがあり危険です。
- ご使用前に本機の点検をおこない、ネジのゆるみがありましたら締めつけてください。万一、ヒビ割れ、破損等がありましたら修理に出してください。
- サンディングペーパーを取り付けるときはスイッチを切り、電源からプラグを抜いてください。
- 作業中は安全衛生上、保護メガネ、マスク等を必ず身につけてください。
- 材料は確実に固定してからご使用ください。又、周囲の人の安全確保に十分注意して作業をしてください。
- 水や研削液等をかけて使用しないでください。又、上向きに使用しないでください。
- 本機を能力以上に押しつけて、無理な作業をしないでください。無理に押しつけて作業をしますと、モーターに過負荷がかかり、焼損の原因となります。

## 延長コードのご使用について

- 延長コードは電流が流れるのに十分な太さのもので、できるだけ短いコードをご使用ください。
- 下記の表はコードの太さ（導体公称断面積）と最大の長さです。（参考）

コードの太さ (mm <sup>2</sup> )	最大の長さ (m)
1.25	10
2	25
3.5	30

## 部品の名称



クランプのハンドル 図1

## 付属品の明細

品名	寸法	数
サンディングペーパー(荒目、#80)	巾93×長240mm	3枚
サンディングペーパー(中目、#100)	巾93×長240mm	3枚
サンディングペーパー(仕上、#120)	巾93×長240mm	3枚

※市販のサンディングペーパーをご使用のときは、巾93×長240mm以上のものをご使用ください。クランプするとき、大きすぎるときはカットして下さい。

## 仕様明細

型番	SDS-200	無負荷回転数	10,000 r/min
電圧	100V	絶縁	回二重絶縁
周波数	50/60Hz	ベースの寸法	90×185mm
定格消費電力	140W	ペーパーの寸法	93×240mm
電流	1.6A	重量	1.4kg

※本機は改良のため、予告なしに仕様を変更することがあります。

## サンディングペーパーの取付、取りはずしについて

☑取付、取りはずしのときはスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

- 片方のクランプハンドルをもち上げ、少し外側に移動させて下におさえますとクランプ部が開きます。
- サンディングペーパーをクランプ部の奥まで差し込み、クランプハンドルを元の位置にもどしますと固定ができます。
- 次にペーパーをベースにそって折り曲げ、同じ方法でクランプしてください。

☑サンディングペーパーが長いときはカット又は折り曲げてクランプしてください。



図2

## スイッチの操作について

☑電源を入れる前にスイッチの引金を引き、離すと引金に戻るかをご確認ください。

- スイッチの引金を引くと入り、離すと切れます。
- スイッチの引金を引いてロックボタンを押しますと、スイッチの引金を離しても連続運転します。停止させるときは、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから、引金を離してください。

## 研磨方法

- ご使用前に保護メガネ、マスク等を身につけて作業をおこなってください。
  - ご使用のときは、加工面にペーパーを軽くあてて前後に移動させてください。
- ☑強く押しつけますと、作業能率が低下し、モーターに過負荷がかかって焼損の原因となります。
- サンディングペーパーを長時間使用しますと目づまりをおこします。ときどき粉じんを取り除いてご使用ください。
- ☑ベースにペーパーを取り付けられない状態でご使用になりますと、ベースが損傷しますので、必ず付けてご使用ください。

## 保守、点検について

- 作業が終了したら、粉じんを取り除き、乾いた布できれいにふいて湿気の少ない、お子様の手のとどかないところに保管してください。
- 本機が正常に作動しないとき、又、修理のときは、販売店または当社までお申し付けください。